

国富町告示第42号

令和4年国富町議会第2回臨時会を次のとおり招集する

令和4年8月12日

国富町長 中別府尚文

1 期 日 令和4年8月17日

2 場 所 国富町議会議場

---

○開会日に応招した議員

中村 繁樹君

穂寄 満弘君

谷口 勝君

三根 正則君

日高 英敏君

山内 千秋君

武田 幹夫君

近藤 智子君

飯干 富生君

河野 憲次君

緒方 良美君

横山 逸男君

渡邊 静男君

---

○応招しなかった議員

なし

---

---

令和4年 第2回(臨時)国富町議会会議録(第1日)

令和4年8月17日(水曜日)

---

議事日程(第1号)

令和4年8月17日 午前9時30分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第32号 令和4年度国富町一般会計補正予算(第3号)について
- 

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第32号 令和4年度国富町一般会計補正予算(第3号)について
- 

出席議員(12名)

1番 中村 繁樹君	2番 穂寄 満弘君
3番 谷口 勝君	4番 三根 正則君
5番 日高 英敏君	6番 山内 千秋君
7番 武田 幹夫君	8番 近藤 智子君
9番 飯干 富生君	10番 河野 憲次君
11番 緒方 良美君	13番 渡邊 静男君

---

欠席議員(1名)

12番 横山 逸男君

---

欠 員(なし)

---

事務局出席職員職氏名

事務局長 武田 二雄君                      主幹兼議事調査係長 夏目 卓治君

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	中別府尚文君	副町長	横山 秀樹君
教育長	荒木 幸一君	総務課長	重山 康浩君
企画政策課長	大矢 雄二君	財政課長	矢野 一弘君
税務課長	津留 慎義君	町民生活課長	菊池 潤一君
福祉課長	桑畑 武美君	保健介護課長	坂本 透君
農林振興課長	日高 佑二君	農地整備課長	横山 寿彦君
都市建設課長	吉岡 勝則君	上下水道課長	福嶋 英人君
会計管理者兼会計課長			横山 香代君
教育総務課長	児玉 和弘君	社会教育課長	佐藤 利明君
学校給食共同調理場所長			三好 秀敏君
監査委員	山口 孝君		

---

午前9時30分開会

○議長（渡邊 静男君） 皆様、おはようございます。

先日8月15日は、終戦から77年となりました。ロシアのウクライナ侵略戦争が深刻な状態である今ほど、戦争の悲惨さと平和の尊さを痛感することはありません。

また、新型コロナウイルス感染者の多発や、申し送りが連日続いている状況でございます。皆様、くれぐれも健康に留意され行動頂きますようお願いを申し上げます。

それでは、第2回臨時会には、町長提出議案の補正予算が1件であります。

議事の進行に当たりましては、効率的な運営ができますように、議員並びに執行部の皆様のご協力をよろしくお願いをいたします。

ただいまの出席議員数は12名です。定足数に達しておりますので、令和4年国富町議会第2回臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

---

### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（渡邊 静男君） 日程第1、会議録の署名議員を指名します。

今期臨時会の会議録署名議員は、国富町議会会議規則第122条の規定により、穂寄満弘君、緒方良美君を指名いたします。

---

### 日程第2. 会期の決定

○議長（渡邊 静男君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、議会運営委員会の決定のとおり、本日1日間にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（渡邊 静男君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

---

### 日程第3 議案第32号

○議長（渡邊 静男君） 日程第3、議案第32号「令和4年度国富町一般会計補正予算（第3号）について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（中別府尚文君） それでは、ただいま議題となりました議案第32号「令和4年度国富町一般会計補正予算（第3号）について」ご説明いたします。

今回の補正予算につきましては、国のコロナ渦における原油価格・物価高騰等総合緊急対策に対応し、コロナ渦において直面している原油価格・物価高騰による影響を緩和するため、生活者支援や農業者支援を緊急的かつ効果的に実施するための費用を計上しております。

まず、生活者支援としましては、町内経済の回復・活性化を図るため、当初予算でも計上しておりました県との連携によるくとみ応援消費プレミアム付商品券発行事業補助金を原油価格・物価高騰対応型として新たに追加計上するものであります。

次に、農業者支援としまして、燃油価格高騰時に補填金が交付される施設園芸等セーフティネット構築事業の農家積立金の一部を助成する費用や被覆資材等の購入に係る価格高騰分の一部を助成する費用、さらには畜産農家において、飼料費の購入に係る価格高騰分の一部を助成する費用を計上しております。

なお、原油価格・物価高騰等による影響は多岐にわたっており、必要な支援も広範囲に及んでおります。したがって、今後も短期・中長期にわたって、継続的かつスピード感を持って対応していきたいと考えております。

以上、今回の補正の概要を申し上げましたが、補正額は8,326万4,000円で、補正後の予算規模は95億8,669万1,000円となります。

また、これに充てる財源は、国庫支出金6,326万4,000円、県支出金2,000万円を見込んでおります。

なお、補足説明の必要なものにつきまして、主管課長に説明をいたさせますので、ご審議のほどよろしくお願いたします。

○議長（渡邊 静男君） 補足説明はありますか。矢野財政課長。

○財政課長（矢野 一弘君） それでは、議案第32号「令和4年度国富町一般会計補正予算（第3号）」につきまして、補足説明をいたします。

予算書の1ページをお開きください。

第1条で、今回の補正額は8,326万4,000円を追加するものとなっております。

続きまして、事項別明細書の歳入、13ページをお開きください。

まず、16款国庫支出金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6,326万4,000円は、コロナ禍における原油価格・物価高騰による日常生活への影響を緩和するため、消費生活支援として、県と連携して行うくにとみ応援消費プレミアム付商品券発行事業に係る町負担分と、農業者支援として、燃油価格高騰時に補填される国のセーフティネット構築事業に加入する場合の農家積立金の一部助成、さらに被覆資材等の価格上昇分に係る購入費用の一部助成、さらに畜産における飼料代の価格上昇分の一部を助成するために必要な額を計上しております。

次に、17款県支出金のみやざき応援消費拡大支援事業費補助金2,000万円は、先ほど申し上げました、くにとみ応援消費プレミアム付商品券発行事業に係る県補助金を計上しております。

それでは、歳出の17ページをお開きください。

まず、5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費の18節負担金、補助及び交付金2,866万6,000円は、長引くコロナ禍により生産コストが急激に上昇し、厳しい経営環境に置かれている農業生産者の経済的負担を軽減するための費用を計上したものです。

次に、5目畜産業費には、急激な価格高騰により収益が悪化した畜産農家の経営を支援するため、上昇した飼料代の一部を助成する費用を計上しております。

最後に6款商工費には、県と連携して行うくにとみ応援消費プレミアム付商品券発行事業に係る費用を計上しております。

補足説明については以上です。

○議長（渡邊 静男君） これから質疑を許します。三根議員。

○議員（4番 三根 正則君） 17ページの、今、財政課長から言われた農業用原油価格高騰緊急対策事業費補助金、農業用被覆資材価格高騰緊急対策事業費補助金、それから畜産業費の飼料価格高騰対策畜産経営継続支援金、この3つの中身を具体的に分かりやすく説明をお願いします。

○議長（渡邊 静男君） 日高農林振興課長。

○農林振興課長（日高 佑二君） ただいまのご質問にお答えいたします。

まず、農業用原油価格高騰緊急対策事業費補助金につきましては、先ほどの説明の中にもあり

ましたけれども、国のセーフティネット構築事業による積立額の2分の1を国が負担しまして、県が6分1以内を、今、支援をするということになっております。そして、町が12分の1以内を支援することで、農家負担分を4分の1程度になるように考えてるところでございます。

一例としまして、20aのハウスキュウリを想定しましたときに、燃油の購入予定数量を、県の栽培指針に基づきまして20a当たり1万4,000Lで算定をしましたときに、支援単価3円を乗じた4万2,000円が町の支援となる計算となります。

続きまして、農業用被覆資材価格高騰緊急対策事業費補助金につきましては、これにつきましては、施設園芸のビニールや露地野菜等で使用しますマルチ、あと畜産におけるサイレージ用のラップの購入に対しまして価格上昇分の一部を支援するもので、補助率を4分の1程度で設定をさせていただいております。

続きまして、飼料価格高騰対策畜産経営継続支援金でございますが、これにつきましては、肉用牛の繁殖・肥育、養豚、養鶏農家に対しまして飼料価格の高騰分の一部を助成するもので、かかった経費の4分の1を支援するものとしておりまして、1農家当たりの上限を50万円としております。

以上でございます。

○議長（渡邊 静男君） 三根議員。

○議員（4番 三根 正則君） ありがとうございます。およそ、3項目とも4分の1ということで、ありがたく思っております。これは、国富町はあくまでも農業の町です。こんなに早くしていただいて助かります。

今後また、これが、戦争の関係で、まだまだ畜産業でいいますと飼料価格は上がる一方です。もし、また政府のほうが出していただくということになれば、そのたびに開催していただきまして、この事業をお願いしたいと思います。

最後に、これの実施日はそれぞれいつなのかをまた教えてください。

○議長（渡邊 静男君） 農林振興課長。

○農林振興課長（日高 佑二君） ただいまのご質問にお答えします。

まず、農業用原油価格高騰緊急対策事業費の補助金につきましては、これにつきましては、国の加入の募集が既に終わっております。この加入のデータを入手し次第、速やかに手続を行ってまいりたいと考えております。

次の農業用被覆資材価格高騰緊急対策事業費の補助金につきましては、これは県の事業と同時進行となっておりますので、その進捗を見ながらの対応となります。年明けのあたりでの手続になろうかというふうに考えてるところでございます。

飼料価格高騰対策畜産経営継続支援金につきましては、予算の議決後、体制を整えて、速やか

に対応したいと思っております。

以上、お答えいたします。

○議長（渡邊 静男君） ほかにございませんか。近藤議員。

○議員（8番 近藤 智子君） 17ページの商工費のプレミアム商品券の応援消費プレミアム付商品券発行事業の具体的な内容を教えていただきたいと思っております。

○議長（渡邊 静男君） 大矢企画政策課長。

○企画政策課長（大矢 雄二君） 現在、第1弾を実施しておりますけど、第1弾の目的は新型コロナの影響からの回復を図るものというものでありましたが、今回は、ウクライナ情勢等による原油価格・物価高騰の影響を受け、経済の低迷が続いている状況から回復するため、30%のプレミアム付商品券を販売することで町民の消費喚起を促し、町内経済の活性化を図るということです。

販売内容としましては、1セット額面1万3,000円の商品券を1万円で販売いたします。今回と同様で、1人2セットであります。

販売方法といたしましては、今年の町民祭、10月の22、23日に開催されますが、このときに改善センターで販売をしたいと考えております。その後、残りを商工会のほうで販売するように計画しております。

これは、今回の目的に沿って、少しでも早く使用できるようにするために、購入引換券と現金を持参した方に先着順で商品券を販売する予定であります。

あと、今回は、原油価格・物価高騰対策ということで、今回に限り、プレミアム商品券をJAのガソリンスタンドでも使用できるものとします。ただし、プリペイドカードでのチャージはできません。

発行枚数は、3,000円のプレミアムで1万2,000セット、これで3,600万円ですが、あと事務費400万円を見ておまして、合わせて4,000万円を予算として計上しております。

以上です。

○議長（渡邊 静男君） 近藤議員。

○議員（8番 近藤 智子君） ありがとうございます。今、プレミアム商品券を使っていますけど、それと、10月ということは重なってしまいますよね。そうなった場合は、今のプレミアム商品券はJAで使えないんですよ、給油では。それが使えるような、同じプレミアム商品券、その違いというのはあるんですか。それか、もし、使えないなら何か区別ができるようになってるのか、そこをお尋ねいたします。

○議長（渡邊 静男君） 企画政策課長。

○企画政策課長（大矢 雄二君） 先ほど申し上げましたとおり、もう第1弾としましてはかなりの部分使用されております。第2弾につきましては、商品券にきちんとそういう物価高騰、原油高騰対策というふうに明示しておりますので、そちらのほうはJAのガソリンスタンドのほうでも使えるようにしております。

第1弾につきましては、もう既に多くを販売して使っておられますので、そこ辺は区別をしたと考えております。

以上です。

○議長（渡邊 静男君） 近藤議員。

○議員（8番 近藤 智子君） 混乱がないように、きちんと、スタンドで持っていったら使えませんでしたってならないように、そこ辺はしっかりと訴えていただきたいなと思います。

以上です。

○議長（渡邊 静男君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（渡邊 静男君） これにて質疑を終結します。

これから討論を許します。

討論については、まず原案に反対者の発言を許します。次に、原案に賛成者の発言を許します。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（渡邊 静男君） 討論なしと認めます。

これから、議案第32号「令和4年度国富町一般会計補正予算（第3号）について」の採決を行います。本案は原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（渡邊 静男君） 挙手全員と認めます。したがって、議案第32号「令和4年度国富町一般会計補正予算（第3号）について」は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（渡邊 静男君） 以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。

よって、令和4年国富町議会第2回臨時会を閉会します。お疲れさまでございました。

午前9時47分閉会

---



会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年 8月17日

議 長 渡邊 静男

署名議員 穂寄 満弘

署名議員 緒方 良美

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年 月 日

議 長

署名議員

署名議員